

大学の世界展開力強化事業（令和3年度採択）中間評価結果の総括

令和6年3月1日

大学の世界展開力強化事業プログラム委員会

この度、本事業において令和3年度に採択された20件のプログラムの令和4年度までの取組状況等について、中間評価を実施した。

今回、中間評価の対象としたプログラムは、「アジア高等教育共同体（仮称）形成促進」として、日中韓三カ国が合意したキャンパス・アジア（CA）及びキャンパス・アジアプラス（CAプラス）を基本にASEANを中心とした他のアジアへの拡大を目指し、第二モードから継続して質の保証を伴った交流プログラムを実施するタイプAが13件と、第三モードより新たに参加し質の保証を伴った交流プログラムを実施するタイプBが7件である。

今回の評価では、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、国境を越えた移動が制限される中で、各大学の国際化に向けた工夫や改善についても評価するため、オンラインによる交流も一部実績に含める等の対応を継続して行った。

結果は、S（「優れた取組状況であり、事業目的の達成が見込まれる」）が3件、A（「これまでの取組を継続することによって、事業目的を達成することが可能と判断される」）が11件、A-（「これまでの取組を一部改善することによって、事業目的を達成することが可能と判断される」）が3件、B（「当初目的を達成するには、助言等を考慮し、より一層の改善と努力が必要と判断される」）が3件となった。

なお、本評価においては、Aが標準的な評定である。

中間評価を通じて認められた特筆すべき取組内容は、以下のとおりである。

- コロナ禍における様々な制限下において、海外相手大学との丁寧な連絡調整を続け交流の準備を進めたほか、オンラインで実施する活動を継続し一定の成果を創出している。
- 地球全体の喫緊の課題へ取り組む人材の育成を進めたことや、コロナ禍である厳しい条件下での海外学修を成長の機会と捉え事業を推進するなど、難しい課題に前向きに取り組んでいる。
- 国際対応力のある人員を増員したことや、日本人学生に対するビザ取得申請のサポートや受入学生へのチューターによる生活支援等、事業実施体制及び全学的な学生のサポート体制が整えられている。
- 合同運営委員会、国際シンポジウム、国際教員会議等の開催により大学間連携強化を図っている。また、学生への授業評価アンケートの実施により、プログラムの内容や方法の有効性を検証しながら事業を運営している。
- プログラム修了生による広報の実施や、活発なシンポジウム、ワークショップ、セミナー等のイベント実施により、プログラム参加者募集のためのアピール及び国際的な情報発信が十分に行われている。
- 教育制度やアカデミックカレンダーの異なる日中韓ASEANの大学間で、質の保証を伴う単位互換のガ

イドラインを制定している。

○インターンシップ受入先の多様化、民間企業を巻き込んだワークショップの実施やシンポジウムの開催、民間企業との協働による出口支援等、学外の機関と多様な取組がなされている。

○ダブル・ディグリー及びジョイント・ディグリーについて交渉を順調に進めるとともに、既に実施している大学においては、3年間で博士課程の学生9名の派遣、9名の受入が行われているなど、着実に成果を上げている。

各プログラムにおいては、質保証を伴う国際教育連携の先導的モデルとなるべく、今後も目標達成に向けて着実に取組を推進していくとともに、評価結果に付された本委員会からの意見や指摘を踏まえ、更なる改善・発展に努めることが求められる。また、補助期間終了後の自立化を見据えて、環境整備や雇用した教職員の処遇等の検討を進めることが不可欠である。

大学の世界展開力強化事業（令和3年度採択）中間評価結果一覧

| 設置区分 | 整理番号 | 大学名（代表大学） | 事業名 | 評価 |
|------|------|-------------------|---|----------------|
| 国立 | A①01 | 千葉大学、芝浦工業大学 | ソーシャル・デザイン・イニシアティブ | A ⁻ |
| 国立 | A①02 | 東京大学 | アジアの国際関係・公共政策：DD、交換留学、オンライン教育のためのBESETO + NUS共同教育基盤形成 | A |
| 国立 | A①03 | 東京芸術大学 | 日中韓+ASEANの文化・経済圏発展に向けた、アニメーション教育・研究のための共創プラットフォーム構築 | A |
| 国立 | A①04 | 東京工業大学 | 日中韓新先進科学技術4大学(T ² KN)共同教育プログラム | A |
| 国立 | A①05 | 東京海洋大学 | 持続可能な海洋開発・利用を実現する高度専門職業人養成プログラム－オケアヌスプラス－ | S |
| 国立 | A①06 | 名古屋大学 | 東アジア共通法の深化と世界への発信にむけた法的・政策的プラットフォームを支える人材育成 | A ⁻ |
| 国立 | A①07 | 大阪大学 | グローバル社会における健康問題解決を担う医学・公衆衛生学研究リーダーの育成 | A |
| 国立 | A①08 | 神戸大学 | 異分野共創によるリスク・マネジメント専門家養成共同教育プログラム | S |
| 国立 | A①09 | 九州大学 | エネルギー環境理工学グローバル人材育成のための大学院協働教育プログラム－プログラムのパッケージ化とASEANへの展開－ | A |
| 国立 | A①10 | 九州大学 | アジアのゼロ・エミッション持続循環型都市環境都市を牽引する人材育成・協働教育プログラム | A |
| 国立 | A①11 | 長崎大学 | アジアの大学間連携による持続的社會基盤整備を支えるグローバル人材育成事業 | A |
| 私立 | A①12 | 早稲田大学 | 文明間対話促進のための文化的知性を備えたソーシャルイノベーター共同育成プログラム | B |
| 私立 | A②01 | 立命館大学、立命館アジア太平洋大学 | 東アジアグローバルリーダー養成のための、日中韓共同運営移動キャンパス | A |

| 設置区分 | 整理番号 | 大学名（代表大学） | 事業名 | 評価 |
|------|------|-----------|--|----------------|
| 国立 | B①01 | 東北大学 | アジア型デンティストリーコンソーシアムによるマルチモーダルなグローバルリーダー育成 | S |
| 国立 | B①02 | 筑波大学 | 地球規模課題解決に資する教育政策マネジメント専門人材育成プログラム | B |
| 国立 | B①03 | 山梨大学 | A3I：アジア実問題解決駆動AI教育プログラム | A |
| 国立 | B①04 | 名古屋大学 | アジア諸国における炭素ゼロナイゼーションのための人材育成 | B |
| 国立 | B①05 | 広島大学 | インクルーシブ・マインドを醸成するアジア地域国際協働人材育成 | A ⁻ |
| 国立 | B①06 | 長崎大学 | 持続可能なアジアの水産と海洋環境を実現する国際協働人材養成プログラム | A |
| 私立 | B①07 | 立教大学 | リベラルアーツの高度化に向けたアジア4大学共同体—国際共同副専攻によるグローバルリーダー育成 | A |

参考：評価区分

| | |
|----------------|---|
| S | 優れた取組状況であり、事業目的の達成が見込まれる。 |
| A | これまでの取組を継続することによって、事業目的を達成することが可能と判断される。 |
| A ⁻ | これまでの取組を一部改善することによって、事業目的を達成することが可能と判断される。 |
| B | 当初目的を達成するには、助言等を考慮し、より一層の改善と努力が必要と判断される。 |
| C | これまでの取組状況等に鑑み、目的の達成が困難な取組があると考えられ、成果を見込めない取組については縮小・廃止し、財政支援規模の縮小が妥当と判断される。 |
| D | これまでの取組状況等に鑑み、事業目的の達成は著しく困難と考えられ、財政支援の中止が妥当と判断される。 |